

基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同  
自然人類学分科会（第24期）第2回議事録

1．日時：平成30年9月13日（木）13：00～15：00

2．場所：日本学術会議5階5-D会議室

3．出欠：

出席者：稲村、窪田、河内（幹事）、諏訪、徳永、長谷川、馬場（副委員長）、宮崎、  
山極（委員長）各委員。海部（人類学会オブザーバ）、下岡（霊長類学会オブザーバ）各氏

欠席者：印東、斉藤、竹沢各委員

4．議事

1) 今後の活動計画について

- ・「縄文人に学び、子供たちの顎を鍛える食育」に関する活動は、次回、馬場委員が報告し、10月の人類学会にてシンポジウムを開く。
- ・次期大型研究計画は、諏訪、斎藤、徳永委員、海部氏、を中心に、対象を日本人から広げ、アジアにおける進化と多様性を視点に入れて検討を進める。

2) 人材育成と組織について

- ・人材育成については、大型研究計画の立案とも関連し、アジアの遺跡を総合的に分析することができる専門家の育成を、日本人類学会とも協力して進める。
- ・考え方がどんどん変わる人類学をどう教えるかについては、馬場副委員長より人類学会に検討を依頼する。霊長類学会にも人類学会の活動を伝える。
- ・次期大型研究の提案に関連して、国立科学博物館の海部さんを特任連携会員に推薦する。

次回委員会は、2018/12/13(木)16：00～18：00 または 2018/12/20(木)13：00～15：00 のいずれか出席者が多い方とする。